

「らくらく収支会計」について

有限会社 シンシステムデザイン

<http://www.ssdesign.co.jp>

1. 非営利の組織・団体などで“収支会計”が必要な理由

- ・ 非営利の法人や組織・団体などは基本的には営利を求めない運営が行われています。
非営利組織のうち学校法人、社会福祉法人、公益法人などは補助金、運営費、助成金などがあるためにより厳格な会計処理が求められ、それぞれの会計基準が法律で定められています。NPO 法人や労働組合も法律に準じた会計基準や会計指針があります。
- ・ 非営利の団体や組織ではあるけれども上記以外の組織、例えば各種の管理組合、後援会、クラブ団体などでもその組織の構成員などに対して適正な会計処理や報告が求められます。
- ・ また、このような組織では予算のもとに運営されますので予算管理も大切です。
このような予算管理を含むお金の動きを把握する会計処理は“収支会計”と呼ばれています。
この収支会計は単式簿記でも作成できますが、今日では資産や負債の継続的な把握も重要になってきています。
- ・ 当社“らくらく収支会計”では、複式簿記の原理に基づき、
予算書、収支計算書、貸借対照表、財産目録、ストック式正味財産増減計算書、部門内訳表などが作成できる会計ソフトです。

2. 収支会計の概要

- 非営利の組織は計画（予算）のもとに運営されますので、次のような管理が必要です。

貸借対照表(試算表)		収支計算書(試算表)						
code	科目名	予 算	前 残 高	借 方	貸 方	当 残 高	差 異	比(%)
51000	I. 収入の部							
51010	会費収入	14,300,000	3,534,400		1,242,400	4,776,800	9,523,200	33.4
51020	入会金収入	800,000	184,900		61,000	245,900	554,100	30.7
51030	会費収入	13,500,000	3,349,500		1,181,400	4,530,900	8,969,100	33.6
51040	補助金等収入							
51050	補助金収入							
51080	寄付金収入	750,000	191,700		65,400	257,100	492,900	34.3
51070	寄付金収入	750,000	191,700		65,400	257,100	492,900	34.3
51080	事業収入	3,470,000	851,800		303,800	1,155,600	2,314,400	33.3
51090	事業収入	3,470,000	851,800		303,800	1,155,600	2,314,400	33.3
51100	事業雑収入							

- また、同時に資産や負債の管理も大切です。

貸借対照表(試算表)		収支計算書(試算表)			
code	科目名	前 残 高	借 方	貸 方	当 残 高
10000	I. 資産の部				
11000	1. 流動資産	10,192,300	1,991,900	996,200	11,188,000
11010	現金預金	8,692,300	1,991,900	996,200	9,688,000
11020	現金	100,000			100,000
11030	ばんだ銀行	4,273,800	1,991,900	780,700	5,485,000
11040	いるか銀行	1,651,700		124,200	1,527,500
11050	はくちょう銀行	2,666,800		91,300	2,575,500
11090	未 収 金	1,500,000			1,500,000
12000	2. 固定資産	5,500,000			5,500,000
12500	運用財産	5,500,000			5,500,000
12520	車両・運搬具	2,500,000			2,500,000
12530	器具及び備品	3,000,000			3,000,000
13100	資 産 合 計	15,692,300	1,991,900	996,200	16,688,000

- このような会計処理は、年度当社に繰越金と予算設定をおこなえば、日常の会計処理は仕訳入力のみで、次のような仕訳を行うだけですべての帳票が作成できます。

借方科目コード	借方金額	貸方科目コード	貸方金額	摘要名1
補助科目コード	消費税区分	補助科目コード	消費税区分	摘要名2
111030	30,000	51020	30,000	
271080	10,000	11020	10,000	

- 仕訳のルールは通常の複式簿記の仕訳と同じですが、“収支会計”固有の仕訳もあります。固有な仕訳については別途“仕訳例”をご覧ください。

- 企業会計との違いについて

企業会計は事業活動に伴う“収益”や“費用”を集計して“損益”を求めるのに対して、“収支会計”では、“収入”や“支出”を集計して、“収支”を求めます。この収支の差額は、次年度繰越金と言われています。

- 収支会計はお金の流れが重視されています。

より詳しいことは“らくらく収支会計D1の仕訳例”をご覧ください。